

◆テーマ 筋ジストロフィーの呼吸器障害

講師 大野耕策

筋ジストロフィーの進行に従って現れてくる呼吸器に関する様々な症状について
講義をして頂いた。

初期の呼吸器不全の症状の現れ方や問題点を、患者や家族にもわかりやすく
説明して頂いた。またカフマシーン等の機械的補助の効果を、実際の数値を見せて
頂きながら、その重要性を説明して頂いた。

またマスクによる皮膚トラブルの対処方法の説明もして頂いた。

◆テーマ 普段の呼吸器リハビリテーションに関して

講師 前垣義弘

私たち患者や家族が、毎日の療養生活の中で注意しなければならない、呼吸器の
リハビリテーションに関して説明をして頂いた。

痰を出しやすくするための姿勢やカフマシーンの具体的な使用方法を、スライドや
模型を使って具体的に説明を実施して頂いた。

また家庭で急な呼吸器のトラブルが発生した場合の、対処方法に関しては
実際に医療の現場で働いておられる、看護師の方や理学療法士の方より説明を
受けた。

療育研修会実施状況

鳥取 支部

参加数 124名

テーマ ◆筋ジストロフィーの呼吸器障害
講師 医師 大野 耕策

◆普段の呼吸器リハビリテーションに関して
医師 前垣 義弘

実施場所 町営国民宿舎 水明荘



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

私たち筋ジストロフィーの患者は、病気が進むにつれて、呼吸に障害があらわれて来ることは知ってはいましたが、本日、具体的な症状の現れ方や、その問題点を聞き認識を新たにいたしました。

普段は寝るときにバイパップを使用していますが、なんとなく着けづらく、やめてしまうことが、今までたびたびありました。

本日、お話しを聞き、その重要性を改めて知りました。またリハビリテーションに関しては、病院のリハ室では実施していましたが、家では行っていません。

バッグを使ったリハビリテーションを家でも行いたいと思いました。

呼吸は生きていくためにもとても大切です。今日の勉強会で学んだことを、今後の療養生活に役立てていきたいと思いました。

療育研修会実施状況

鳥取 支部

参加数 124名

テーマ ◆筋ジストロフィーの呼吸器障害
講師 医師 大野 耕策

◆普段の呼吸器リハビリテーションに関して
医師 前垣 義弘

実施場所 町営国民宿舎 水明荘



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

私たち筋ジストロフィーの患者は、病気が進むにつれて、呼吸に障害があらわれて来ることは知ってはいましたが、本日、具体的な症状の現れ方や、その問題点を聞き認識を新たにいたしました。

普段は寝るときにバイパップを使用していますが、なんとなく着けづらく、やめてしまうことが、今までたびたびありました。

本日、お話しを聞き、その重要性を改めて知りました。またリハビリテーションに関しては、病院のリハ室では実施していましたが、家では行っていません。バッグを使ったリハビリテーションを家でも行いたいと思いました。

呼吸は生きていくためにもとても大切です。今日の勉強会で学んだことを、今後の療養生活に役立てていきたいと思いました。